

“家族支援”

- ・送迎時など、本人の成長を具体的にお伝えしながら、ご家族が本人の成長を実感できるよう、また、情報共有しながら本人の成長に繋げていきます
- ・保護者同士の交流の機会を企画、開催します(親会、保護者参加型行事、研修会等)

“地域支援・地域連携”

- ・それぞれの機関で得られた情報を共有し、具体的な場面での子どもとの関わり方の提案や支援内容について連携していきます
- ・行事へのお誘いや、地域イベントへの参加、地域のお店での買い物、地域の学校のグラウンド開放時の関わりなどを通じて交流を図ります

“移行支援”

- ・進級、進学、地域の学童への移行等、個々の進路に応じてご家族との情報共有、情報提供または相談援助を行います

“法人理念”

一人一人のできた！を大切に、笑顔いっぱいの未来へ “つなげる支援”

子ども期に年代ごとに関わることができるマザーズハウスの強みを活かし、つむぎ(2歳～)からきずな Step(小学校低学年)、きずな 2nd(小学校高学年)、はばたき(~18歳)へと歩を進めながら、子どもたちにはライフスキル(日常生活のためのスキル)・ソフトスキル(社会生活のためのスキル)・ハードスキル(所属先で過ごすためのスキル)を身につけてもらいたいと考えています。セラピスト(OT、PT、ST)が

事業所ごとに組み立てた専門的支援プログラムを実施したり、様々な生活体験やお仕事体験、チャレンジプログラム等を積み重ねることで、それぞれの自立や就労へ向けた選択へと繋げていきます。



つむぎ

きずなStep

きずな2nd

はばたき